

みんなのしあわせ

主な内容

- 令和2年度社協会員会費募集……………2P
- 水戸市いきいき交流センター……………3P
- 令和2年度主な事業計画と予算のあらまし 4～6P
- 地域福祉活動計画の紹介……………7P
- 社協法人化50周年記念誌……………8P
- ご芳志ありがとうございました……………9P
- ボランティアセンターだより……………10P

～コロナウイルスに負けず頑張っています～

水戸市社会福祉協議会では、のぞみ・はげみ・みのりの身体又は知的障害者就労支援施設を運営しています。施設利用者は、新型コロナウイルス感染症に細心の注意を払いながら、それぞれの施設で商品作りに励んでいます。一つひとつ手作りの縫製品(枕など)やパン・クッキー、四季折々の花・野菜を育てており、商品を販売して得た売上は、施設利用者の工賃として支給しています。現在、コロナウイルス感染症の影響で一生懸命作った商品を販売する機会が減少しています。

ぜひ、お気軽にご連絡いただければ幸いです。(関連記事6P)



詳しい商品カタログはこちら➡

※就労支援施設は、ほかにも就労支援事業所あかつか、就労支援事業所水戸市リサイクルセンターを運営しています。

のぞみ

河和田町123-1
☎ 257-8861

はげみ

河和田町123-1
☎ 307-4051

みのり

文京1-2-24
☎ 233-2468



第47回金婚祝賀会のお知らせ

水戸市と水戸市社会福祉協議会では、金婚祝賀会を毎年11月に開催してきました。現在、今年の祝賀会の開催方法などを、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら検討しているところです。最終的な決定は、本紙9月15日号や広報みと9月1日号、ホームページやフェイスブック等でお知らせします。

【開催予定日】 令和2年11月19日(木)(受付 午前9時)

【会 場】 水戸プラザホテル

令和2年度の**社協会員会費**を 6月15日から募集します

※募集方法は、別途町内会（自治会・常会等）の回覧でお知らせいたします。

寄せられた会費は、皆さまの地域の地域福祉活動推進に還元します。

お寄せいただいた会費の50%は、小学校区ごとに組織されている社協34支部に還元され、サロン活動、ひとり暮らし高齢者との交流会など地域単位のふれあい、支え合い事業に活用されます。残りの50%は、水戸市内のボランティア活動のサポート、心配ごと相談・結婚相談や地域福祉普及啓発活動などの事業に活用されます。安心して暮らせるまちづくりのためにご理解とご協力をお願いいたします。

会費500円が支える地域福祉の事業活動内容



ふれあい食事会(石川支部)



城東ふれあいサロン(城東支部)

250円

各支部の福祉活動(行事)

- ・ひとり暮らし高齢者との交流会
- ・三世代交流事業 など

会員会費の年額

- ・一般会員／ 500 円以上（一世帯）
- ・特別会員／ 1,000 円以上（個人）
- ・団体会員／ 3,000 円以上（福祉施設、団体等）
- ・賛助会員／ 5,000 円以上（篤志家、企業）



第46回金婚祝賀会



mitoこどもボランティア隊
車いす清掃体験

100円 社会福祉の普及活動

50円 ボランティア活動の応援

30円 心配ごと相談・結婚相談

15円 金婚祝賀会

10円 社会福祉大会

45円 事業実施のための経費



皆さまより集められた社協会費は、ともに支えあう地域福祉の推進に役立っています。

水戸市いきいき交流センターをご利用ください

令和2年4月1日から、市内7か所の「老人福祉センター」は「いきいき交流センター」に名称が変更になりました。高齢者に生きがいのある生活を送っていただくため、陶芸やヨガなどの各種教養講座等を開催しています。また、介護予防事業や多世代交流事業、健康講座などを広く地域との連携を図り、行っています。ぜひ、お気軽にお近くのセンターをご利用下さい。

柳堤荘 ☎221-5761

本町1-3-28



あかね荘 ☎252-5868

石川2-4094-1



葉山荘 ☎243-5508

千波町1677



長者山荘 ☎228-0723

渡里町3201-3



常澄 ☎240-5255

大場町472-1



ふれしあ ☎247-6377

吉沢町850



あじさい ☎232-0021

末広町2-3-13



●利用時間● 午前9時～午後5時
ふれしあ、あじさいの団体貸出は
午前9時～午後9時

●休館日● 日曜日(ふれしあ、あじさいは水曜日)、祝日(ふれしあ、あじさいは水曜日に祝日が重なった場合は翌日も休館)、年末年始

●入館料● 市内在住の60歳以上の方は無料
60歳未満の方、市外の方は1回300円

入浴施設
のご利用

午前11時～午後3時
1回100円(7回分500円の回数券もあります)



社会福祉協議会・主な事業計画

- 5 施設・事業所の利用者及び家族等の意向を尊重し、特に障害のある方については、「障害福祉サービス等の提供に係るガイドライン」に沿い、生活の質の向上を目指した事業運営を行います。
- 6 社協職員の各部門に求められる専門性や視点の共有を図るとともに、強い使命感と誇りをもった福祉人材を育成します。

事業計画の詳細はホームページでご覧いただけます→



相談支援部門

【運営事業】

- ・水戸市障害福祉基幹型支援センター【新規】
- ・水戸市障害者生活支援センター【重点】
- ・水戸地区障害者就業・生活支援センター
- ・生活困窮者自立相談支援室
(生活困窮者自立相談支援事業)
(生活困窮世帯学習支援事業)
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・権利擁護サポートセンター
(日常生活自立支援事業)
(成年後見制度の利用の促進に関する法律に係る権利擁護支援の検討)
(県央地域成年後見支援事業)【重点】



住民向け権利擁護学習会の様子



相談の様子
(水戸市障害者生活支援センター)

生活支援部門

【運営・開催事業】

- ・水戸市身体障害者生活支援施設いこい
- ・水戸市立開江老人ホーム
- ・水戸市福祉作業所むつみ
- ・水戸市身体障害者福祉センターつどい
- ・水戸市身体障害者デイサービスセンターあかつか
- ・水戸市老人デイサービスセンターあかつか
- ・一時預かり事業所あかつかスマイルキッズ
- ・水戸市障害者教養文化体育施設水戸サン・アビリティーズ
- ・介護保険認定調査室
- ・水戸市社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター
- ・訪問サービス事業所みらい
- ・第32回愛パーク祭



第30回愛パーク祭の様子



令和2年度 社会福祉法人水戸市

- 1 一人ひとりが尊重される、誰もが安心して自分らしく暮らせる「福祉のまち水戸」の実現を目指します。
- 2 誰もが支え合う新たな地域づくりを推進するために、社協支部を中心とした活動を進めるとともに、地域の各種団体との協働の取り組みを広げ、地域のつながりの強化に努めます。
- 3 市民の福祉意識の醸成を図るとともに、ボランティア活動の振興を図ります。
- 4 福祉専門職スキルの向上及び関係機関とのパートナーシップの確立を推進し、生活課題解決に向けたあらゆる相談に対応します。

地域福祉部門

- ・水戸市社会福祉協議会会員会費募集【重点】
- ・水戸市社会福祉協議会支部活動の推進【重点】
- ・生活支援体制整備事業【重点】
- ・第47回金婚祝賀会の開催(市と共催)
- ・敬老会の開催(各地域主催団体と共催)
- ・高齢者慶祝事業
- ・愛の定期便事業
- ・高齢者クラブ事業補助(大会・作品展・芸能発表会)
- ・水戸市いきいき交流センターの運営(7施設)
- ・水戸市高齢者生活支援サポーター養成研修事業
- ・交通遺児就学奨励金贈呈
- ・児童育成推進事業補助
- ・障害者(児)福祉関係事業の補助
- ・福祉機器貸与事業
- ・心配ごと相談所・結婚相談所(みとマリ)の運営
- ・歳末たすけあい援護事業
- ・地域福祉活動団体支援
- ・ふれあいサロン及び子育てサロン助成
- ・社会福祉関係団体等事業への参加協力並びに補助
- ・共同募金運動の協力【重点】
- ・水戸地区社会福祉法人連絡会の運営
- ・ボランティアセンターの運営【重点】
- ・ボランティア振興事業
(ボランティア養成講座)(ボランティア相談の開設等)
- ・災害ボランティアセンターの運営



共同募金(街頭募金)の様子(地域福祉部門)

総務企画部門

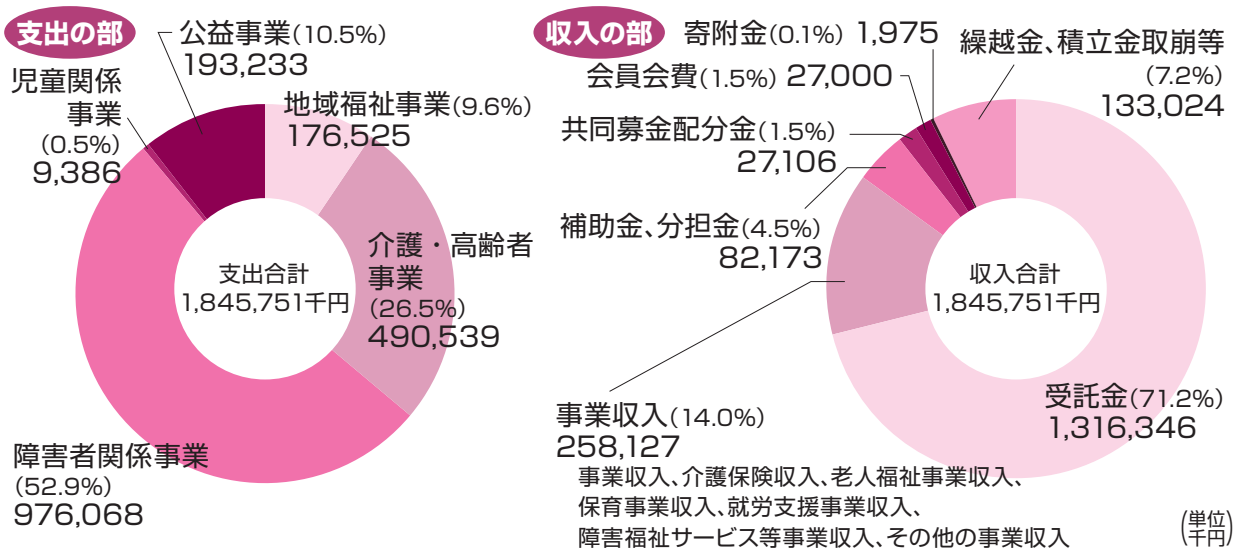
- ・理事会、評議員会、各委員会等の開催と役割強化
- ・第3次水戸市地域福祉活動計画(福祉のまちづくり推進計画)及び水戸市社協発展・強化計画の推進【重点】
- ・第51回水戸市社会福祉大会の開催
- ・社会福祉功労者等の顕彰
- ・広報紙「みんなのしあわせ」の発行
- ・インターネットホームページの更新
- ・SNSを活用した広報活動の展開
- ・みんなの福祉のまちづくり憲章の活用
- ・水戸市福祉ボランティア会館の運営
- ・役職員研修会の開催及び参加【重点】

就労支援部門

【運営事業】

- ・水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ
- ・水戸市知的障害者就労支援施設はげみ
- ・水戸市知的障害者就労支援施設みのり
- ・就労支援事業所水戸市リサイクルセンター【重点】
- ・就労支援事業所あかつか
- ・知的障害者等生活訓練事業





～手作りマスクを製作しました～ のぞみの活動報告

水戸市身体障害者就労支援施設ののぞみでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、マスクの需要が高まっている中、手作りマスクの製作を始めました。この手作りマスクは、さらしとタオルで出来ており、水戸市社会福祉協議会の施設の利用者などで活用しています。現在、材料の入手が難しく、外部への販売は行っておりませんが、一日も早く安心して過ごせる日が来るよう、心を込めて作っています。



就労支援事業所 水戸市リサイクルセンターが 移転しました

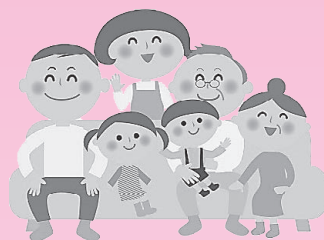
令和2年4月から清掃工場「えこみっと」(下入野町)へ移転して、作業が始まりました。

水戸市リサイクルセンターでは、雇用契約を結んだ就労継続A型と一般就労を目標とした就労移行支援の利用者が、空きビンの選別作業を行っています。移転しても、引き続き力を合わせて頑張ります。



『地域共生のまち・水戸』を目指して 第3次水戸市地域福祉活動計画が 完成しました。

(新型コロナウイルス感染症対策のため、発行が遅れております。令和2年7月頃、完成予定です。)



水戸市社会福祉協議会では、2010（平成22）年に、「住民参加と協働による安心安全で心豊かな福祉のまちづくり」を基本理念に、「第2次水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）」を策定、公表し、「福祉のまち水戸」の実現のために、地域住民、事業者、関係団体、ボランティア、行政機関等とともに、取り組みを進めてきました。

本会においては、2010（平成22）年に策定した「第2次水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）」の成果と課題に基づき、これからの社会環境の変化を見据え、課題認識を共有しつつ、地域住民、事業者、関係団体、ボランティア、行政機関等が地域共生社会の実現を目指し主体的に取り組んでいく羅針盤として、2020（令和2）年度を始期とする「第3次地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）」を策定しました。今回の計画は福祉員のアンケート調査や社協支部交流会・みとの福祉を考える座談会などにおける住民の方々の意見に基づき、策定委員会で協議を行いました。

「第3次水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）」では、国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs）の「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現という方向性を踏まえ、福祉分野個別計画の横断的な計画として位置付けられた水戸市が策定した「水戸市地域福祉計画」と整合を図りながら、「地域共生のまち・水戸」の実現を目指すとしています。

※SDGs（Sustainable Development Goals）とは

2015（平成27）年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標であり、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、様々な課題に対して総合的な取り組みを示したものです。



活動計画冊子



策定委員会の様子



社協支部交流会の様子

第3次水戸市地域福祉活動計画の詳細はこちらをご覧ください。
水戸市社会福祉協議会ホームページアドレス <http://www.mito-syakyo.or.jp/>
詳細は、こちらからご覧になれます。



「法人化50周年記念誌」を作成しました

水戸市社会福祉協議会は、昭和44年に社会福祉法人となってから令和元年に50年を迎え、そのあゆみをまとめた「法人化50周年記念誌」を作成しました。

本会では、社協支部活動の支援、ボランティア活動の支援、共同募金運動への協力、福祉相談活動といったさまざまな事業を、その時代の要望に応える形で推進してまいりました。

今日に至るまで地域のみなさまや関係機関のみなさまに、ご理解とご協力をいただきながら、地域福祉推進の一翼を担い、事業を推進することができましたことに、心から感謝申し上げます。

これからも、
「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまち水戸」
の実現のために努力してまいります。

※「法人化50周年記念誌」は、本会HPからご覧になれます。

水戸市社会福祉協議会ホームページアドレス

<http://www.mito-syakyo.or.jp/>



手作りマスクをお届けしました

4月21日、水戸市ボランティア連絡協議会の皆様からたくさんの布マスク(大人用・子ども用)をいただきました。一枚一枚心を込めて作ってくださった可愛らしいマスクに心温まり、とても感謝しています。



喜んでくれるといいな

いただいたマスクは、県立こども病院にお届けしました。こども病院の皆様からは、「子どもたちも喜んでマスクをつけてくれる」など、優しく温かい言葉をいただきました。



県立こども病院へマスクの寄贈

「お見合いパーティーde クッキング」の開催

2月22日、結婚相談所(みとマリ)は、初めて「お見合いパーティー」を企画し、15名の方に参加していただきました。今回は、協力して料理をすることで男女間の距離を縮める企画で、はとりクッキングスクールの羽鳥みよ子先生にご協力いただきました。エプロンを身にまとい緊張していた皆さんでしたが、クッキングが始まると協力し合って和やかな雰囲気の中、コーヒーゼリーフルーツアラモードを作りました。その後のフリートークでは、会話が弾み笑顔がこぼれていました。素敵な出会いのきっかけづくりの一助となり、今回1組のカップルが誕生しました。これからも、皆さんの素敵な出会いのサポートが出来るような企画をしていきます。

ドキドキしながら楽しく作りました



問合せ 結婚相談所
(みとマリ)

電話 309-1001

おいしいコーヒーゼリー
フルーツアラモード



みなさまのご芳志ありがとうございました

水戸市社会福祉協議会

令和2年2月～4月受付分(敬称略・順不同)

寄付金(社会福祉事業に)

水戸遊戯場組合 / 金子篤三 / 檜山賢一 / 新原あさひ子ども同好会

(令和元年度合計額 5,886,498 円)

使用済み切手・プリペイドカード類・物品等

水戸更生保護女性会 / ミュージックベル 28 響(ひびき) / 新荘小学校 PTA / サークル・点心 / 真下寿宣 / 外岡健夫 / 和田邦彦 / 混声合唱団コール水戸 / 大津映子 / 園部美喜子 / 明治安田生命水戸西営業部 / 茨城歌人会 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部 / 酒門市民センター / 野菊の会 / ハートピア水戸 / 吉田潤一 / 市川由里子 / 朗読ボランティア「コスモス」 / (株)日本ドライ介護用品のスマイル / みどり幼稚園父母の会 / 水戸市役所 / 大久保勝二 / あおい玩具(株) / ばるーん・レインボー / 川上清 / マウムネットみと / (株)フジクリーン茨城 / 常陽ボランティア倶楽部 / 大槻義光 / 中妻郵便局 / 歌謡ボランティアハーモニー / 水戸市介護保険課 / 莊司良一 / 宮下かし子 / 町田静子 / 一般社団法人茨城県バス協会 / 茨城県社会保険労務士会 / 木下和子 / (有)柏土建 / 大関修右 / 佐藤元基 / 市毛充 / モリシタ化学産業(株) / 下野ソフトバレー / 水戸市保健センター / 皆川榮一 / 岡崎睦 / (株)カワスミ / 須能忠彦 / 遠西易子 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部 / 木村操 / 田口三智子 / たまり場かねた / ふれあいクラブ / 辻武塗料(株) / 岡崎彪志 / 関東自動車共済協同組合 / 双葉台小学校 / 横川洋一 / 石田早苗 / 小林豊 / もみじ館 / 東京電力労働組合茨城地区本部 / 高安勝広 / 飯村素 / 川村和雄 / 小柳万里子 / ASA 上水戸見和 / 高橋渉 / 齋藤ひさ / 根本由美子 / 安藤美智子 / 油屋老舗 / 城東女性会 / 関東ビルサービス(株) / 水戸市立学校給食共同調理場 / 水戸市ボランティア連絡協議会 / 石の老舗(株)こしば / 雑賀大介 / 水戸市社会福祉協議会緑岡支部 / ボーイスカウト水戸第4団 / セブン-イレブン・ジャパン / (有) ONE TEAM

〈寄付金をいただきました〉



金子篤三様

〈いちごをいただきました〉

寄贈されたいちごは
各施設に配付しました。



大槻義光様

〈お菓子をいただきました〉

寄贈されたお菓子は
各施設に配付しました。



東京電力労働組合茨城地区本部様

〈タオルを寄贈して いただきました〉



常陽ボランティア倶楽部様

〈車いすを寄贈して いただきました〉



ASA 上水戸見和様

〈マスクを寄贈して いただきました〉



大関修右様

編集後記

昨年は台風 19 号のため想定外の被害をうけましたが、今年は新型コロナウイルスのパンデミックにより地球文明が試されています。

日本は東京五輪が史上初の延期、外出自粛、マスクの買い占めなど大変な状況になり、社会福祉活動も制約されました。このような時こそ、私達は絆を大切に安全安心のための行動が必要です。

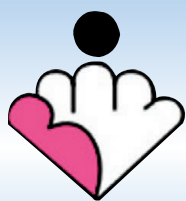
明るい未来に向けて早期に収束することを願いつつ、夏を迎えましょう。

(栗原 裕忠 記)

編集 発行

水戸市社会福祉協議会広報紙編集委員会
社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚 1-1
(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-5001
FAX 029-309-5525
URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>
E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター だより

問 合 せ ・ 申 込 み 等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
http://www.mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30



奉仕の芽 ふやそうのばそう 地域から

水戸市ボランティア連絡協議会って？

水戸市ボランティア連絡協議会(会長平沼賢治)は、地域で活動するボランティアグループ等がお互いに連携し、充実したボランティア活動の推進を図ることを目的に平成11年に発足しました。

昨年で設立20周年を迎え、「ひろげよう ボランティアの輪」をテーマに、66のボランティアサークルと、5名の個人ボランティアで構成されています。

主な活動は、ボランティアサークル間の交流を深めるため、ボランティアサークル研修会(年2回)の開催や、毎年10月には、ボランティアまつりを開催しています。ボランティアまつりは、各ボランティアサークルの活動紹介や発表の場として新たな仲間やネットワークづくりと、ボランティア活動の振興、市民への啓発を目的に開催しています。

ボランティアセンターでは、今後も水戸市ボランティア連絡協議会と連携・協力し、各ボランティアサークル、個人ボランティアのより充実した活動を支援し応援してまいります。



水戸市ボランティア連絡協議会
(写真左から、太田副会長、平沼会長、谷萩副会長)

夏の体験教室(手話・点字・要約筆記)参加者募集!

7月・8月のボランティア体験月間に合わせて、夏の体験教室を開催します。

教室名	日 時	定 員	会 場
手話	7月18日(土)・8月22日(土) 13:00～15:00	15名	福祉ボランティア 会館 (赤塚1-1ミオス)
点字	8月4日(火) 10:00～12:00 <午前の部> 13:00～15:00 <午後の部>	各15名 ※	
要約筆記	7月25日(土) 13:30～15:30	10名	



点字体験教室

●各教室とも定員になり次第締切 ※点字体験教室のみ、小学3年生以上対象

●広報みと(7/1号)、本会ホームページ等で募集をします。 ●募集期間 7月8日(水)～ 詳しくはボランティアセンターまで。
☆新型コロナウイルス感染症予防に伴い、延期または中止となる場合には、ホームページ等により改めてご案内いたします。

あつたが通信

みんなのピアノを贈る会

代表 高野 惣一

水戸第三高等学校音楽科の卒業生が中心となって始めた会です。現在56名の会員で活動し、ピアニストや声楽家、その他様々な楽器の奏者がいます。

ピアノの音色で楽しく生き生きと過ごして下さるようにとの願いから、家庭に眠っているピアノを高齢者施設、児童養護施設、身体障害者施設等に贈っています。

2009年設立以来、16台を贈りました。ピアノは生きています。弾かなければ、傷んでいきます。そして大切な調律。そこで年に一度の調律もつけての贈呈です。

2010年には、古く傷んで使われなくなっていた県立近代美術館のピアノ再生を願って募金活動もしました。180万円を超える結果となり、ピアノを生き返らせることができました。

施設等に贈ったピアノの活用を広げるためにも、会員等により年2回の演奏を行っており、入所している方々と一緒に楽しい時を過ごしています。皆様、一緒に音楽活動を楽しみませんか。

